

おおい自然園

菊川支流探訪6 火山豆石



場所は、きらめきの丘おおいの南側です。降りるルートは、探訪3までをご参考ください。次第に草や蚊などが多くなる時期ですが、足下にも注意してください。

火山豆石は、細かい火山灰が噴煙の中で集積して豆のような塊になって落ちてきた物です。火山豆石の形成そのものが珍しく、現場では前回ご紹介した厚い軽石層の下流側10mほどの所に1カ所見られるだけです。集積の原因として、水分の存在や静電気力の関与が考えられています。マグマが水と接触して生じるマグマ水蒸気噴火など、噴煙に大量の水蒸気が含まれる噴火で形成されることが多いとされています。

写真に映っている丸い模様が火山豆石の断面です。実際は球体ですが、うまく取り出すことができません。箱根カルデラ形成期の噴出物で、カルデラ内に湖があつた可能性があります。



▲火山豆石を含む火山灰層

箱根ジオミュージアム 笠間友博

【おおい自然園 HP】



▲大井町の動物園や観察会結果を掲載しています。

【自然NOWへの投稿】



▲町内の身近な自然情報をお待ちしています。
※撮影は権限位置で。